

2021年11月12日  
株式会社日立システムズ

**LGBTQ に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標 2021」の最高位「ゴールド」を  
3年連続で受賞**

性的マイノリティを含めたすべての従業員が働きやすい職場づくりを継続して実施

work with Pride



日立システムズが受賞した「PRIDE 指標 2021」ゴールドロゴ

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:柴原 節男、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は LGBTQ<sup>(\*)</sup>など性的マイノリティに関する取り組みの評価指標「PRIDE 指標 2021」で、評価基準である 5 つの指標すべてを満たしていると評価され、2019 年から 3 年連続で最高位の「ゴールド」を受賞したことをお知らせします。

\*1 LGBTQ:レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クイア/クエスチョニングなどの性的マイノリティの総称

「PRIDE 指標」は、企業・団体等の枠組みを超えて、LGBTQ が働きやすい職場づくりの実現をめざし、2016 年に任意団体「work with Pride」が策定した日本初の職場における LGBTQ に関する取り組みの評価指標で、LGBTQ の人々が誇りを持って働ける職場の実現をめざして 5 つの評価指標から構成されています。

- 1.Policy: 行動宣言
- 2.Representation: 当事者コミュニティ
- 3.Inspiration: 啓発活動
- 4.Development: 人事制度、プログラム
- 5.Engagement/Empowerment: 社会貢献・渉外活動

日立システムズでは、日立システムズ Way に掲げる企業理念および経営ビジョンに基づいて「人権方針」を定めるとともに、「行動規範」の中で「性的指向」に対する差別の禁止を明文化しています。これまで、社内人権問題相談窓口や、社外の専門カウンセラーに相談できる窓口の設置、会社制度に関する問い合

わせに自動応答するチャットボットの活用など、従業員が気軽に相談や問い合わせができる環境整備を行っています。さらに、昨年度から会社制度の「家族」の定義に「同性パートナー」を追加し、配偶者に関する制度の適用を可能としました。

また、日立システムズオリジナルの「職場における LGBT ハンドブック」の活用、ALLY<sup>(\*)2</sup>賛同者への ALLY ステッカー配布による ALLY の見える化、オフィスに設置しているデジタルサイネージや、従業員の PC 画面に表示されるポップアップ機能を活用したメッセージの発信など、LGBTQ を正しく理解する取り組みも継続的に行っています。

今年度は、LGBTQ への理解をとおして職場のダイバーシティを考える役員向け人権研修を実施し、その模様を従業員に Live 配信するとともに、連動企画として全社職場ミーティングを実施し、LGBTQ を含め、一人ひとりの人権についてあらためて考えを深めました。

こうした継続した取り組みが評価され、3 年連続でのゴールド賞受賞となりました。

\*2 ALLY(アライ):「味方」の意味。日立システムズでは、LGBTQ をはじめ、ダイバーシティに関する社会的課題について、自分ごととして捉え、その解決に向けて動く人を表す

今後も日立システムズは、企業活力向上施策「SMILE Work∞Life Action」の下、「働き方改革」「健康経営」「ダイバーシティ」の推進とコミュニケーションのさらなる促進により、多様な働き方を支援し、従業員一人ひとりがいきいきと最大限の能力を発揮することができる環境づくりに取り組みます。そして、経営の仕組みである「日立システムズ Way」に沿って、いきいきと働く多彩な人財と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスによってお客さまのデジタルトランスフォーメーションに貢献し、お客さまと共に新たな価値を創造してまいります。

## 「PRIDE 指標」の概要

LGBTQ が企業・団体等の枠組みを超えて、働きやすい職場づくりを日本で実現することを目的に、任意団体「work with Pride」によって、2016 年に日本初の職場における LGBTQ などのセクシュアル・マイノリティへの取り組みの評価指標として策定されました。

詳細は <https://workwithpride.jp/pride-i/> をご覧ください。

## work with Pride について

work with Pride とは、企業などの団体において、LGBTQ すなわちレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体です。

詳細は <https://workwithpride.jp/about-us/> をご覧ください。

## 人権の尊重について

日立システムズでは、企業理念および経営ビジョンに基づいて「人権方針」を定めるとともに、人権に関する国際規範を尊重し、差別の撤廃、情報管理に伴う人権を尊重すること、労働における基本的権利を尊重することを「行動規範」に明記しています。

詳細は [https://www.hitachi-systems.com/sustainability/social\\_report/human\\_rights/index.html](https://www.hitachi-systems.com/sustainability/social_report/human_rights/index.html) をご覧ください。

## 企業活力向上施策「SMILE Work∞Life Action」について

日立システムズでは、「働き方改革」「健康経営」「ダイバーシティ」の推進とコミュニケーションのさらなる促進により、柔軟な働き方を拡大し、企業活力向上や生産性向上を実現することによって、多様な人材が多様な価値観を持っていきいきと活躍し、大きな成果を挙げることができる環境づくりに取り組んでいます。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/workstyle/activity/smile/index.html> をご覧ください。

## 日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い規模・業種システムの構築と、データセンター、ネットワークやセキュリティの運用・監視センター、コンタクトセンター、全国約 300 か所のサービス拠点などの多彩なサービスインフラを生かしたシステム運用・監視・保守が強みの IT サービス企業です。多彩な「人財」と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスによってお客様のデジタルトランスフォーメーションに貢献し、新たな価値創造に共に取り組み、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざします。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

以上